

災害に強い県土を築く防災・減災対策



平成31年2月7日
とりまとめ担当課
建設企画課
内線 2845

頻発・激甚化する気象災害、緊迫する巨大地震へ対応するため、「災害に強い県土づくり」に向け、ソフト・ハードの両面から水害・土砂災害対策、道路防災、農業水利施設防災の取組を集中的に推進します。

【予算額】 34,609,400千円

ソフト対策

699,000千円

水害対策

【水害発生時の避難をサポート：539,000千円】

- ・ハザードマップ見直し支援
- ・水位周知河川の追加指定
- ・要配慮者利用施設の避難支援
- ・洪水監視体制の強化
[簡易型河川監視カメラ・危機管理型水位計の設置]

設置状況イメージ



簡易型河川監視カメラ

土砂災害対策

【土砂災害発生時の避難をサポート：160,000千円】

- ・防災マップの作成支援
[防災マップ作成および実働避難訓練]
- ・要配慮者利用施設の避難支援
- ・土砂災害警戒情報の発表基準の見直し



防災マップの作成支援

ハード対策

33,910,400千円

水害対策

【洪水による浸水被害を軽減：4,851,000千円】

- ・堆積土除去・伐木 [荒砥川(前橋市) ほか]
- ・堤防強化 [烏川(高崎市) 早川(太田市) ほか]
- ・河川改修 [烏川(下流)(高崎市) 利根川(伊勢崎市) ほか]



堆積土除去

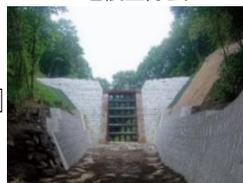


堤防強化

土砂災害対策

【土石流やがけ崩れ等による被害を軽減：10,953,000千円】

- ・土石流対策 [森沢(藤岡市) 下町南沢(下仁田町) ほか]
- ・がけ崩れ対策 [阿能川地区(みなかみ町) 千原地区(南牧村) ほか]
- ・地すべり対策 [駒留地区(藤岡市) ほか]
- ・治山 [上野村大字新羽(イトナ) ほか]



土石流対策



がけ崩れ対策

道路防災

【緊急輸送道路ネットワーク等の強化や孤立防止：17,520,000千円】

- ・落石対策 [国道120号菅沼工区(片品村) 国道353号村上上工区(渋川市) ほか]
- ・無電柱化 [県道前橋大間々桐生線(前橋市) 県道藤岡本庄線(藤岡市) ほか]
- ・冠水対策 [県道和田多中倉賀野線倉賀野工区(高崎市) 国道462号山王工区(伊勢崎市) ほか]
- ・橋梁耐震化 [県道下仁田安中倉渕線 花の木橋(安中市) 県道沼田水上線 奈女沢橋(みなかみ町) ほか]
- ・省電力対策 (道路照明LED化) [県管理道路]



治山(流木対策)



落石対策



無電柱化



農業水利施設防災

【損壊による下流域への被害を軽減：586,400千円】

- ・ため池改修 [池田地区(みなかみ町) 大谷牛秣地区(藤岡市) ほか]
- ・農業水利施設改修 [坂東大堰(渋川市)]



ため池改修